

俳優・西藤将人の

地域で愉快に生きていく

こののススス

「365日公演」や「全国47都道府県ワンマンツアー」など
チャレンジな企画が話題を呼び、島根を拠点に俳優として活動する西藤将人さん。
出演作「この物語」の三重・宮崎・島根ツアーに先立ち、関連企画を実施します。
ワークショップ、講義、座談会を織り交ぜたオールラウンドなプログラム。
観るのが好きな人、演じるのが好きな人、
はたまた何か面白いことを探している人、だれでもOK!
地域で愉快地生きていくアイテム”演劇”について一緒に考えてみませんか?

●日時・会場

2025 **4.6**日 13:00-17:00

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター フレンテみえ2階 セミナー室B
(三重県津市一身田上津部田1234)

●定員 [事前申込制・先着順]20名程度

●対象 高校生以上

●参加費 一般1,000円 / 22歳以下無料
※22歳以下の方は、当日受付で年齢の確認できる証明書をご提示ください。

●申込方法 [1.お名前 2.お電話番号 3.ご年齢 4.ご職業 5.参加動機(西藤将人にこんなことを聞きたい、やってほしいなど。WS当日に伝えていただいても大丈夫です)]
を明記のうえ、以下のいずれかの方法でお申込ください。

- ・三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
- ・三重県文化会館WEB申込フォーム



●お問合せ 三重県文化会館
059-233-1122(10:00-17:00/月曜または月祝翌平日休館)



僕はとくに秀でたスキルも才能もなく
「みんなと仲良くなりたい」それだけの俳優です。
でももしかすると、それだけでいいのかもしれない。
俳優として愉快地生きるためには、よき仲間と出会うこと。
ご近所さんと関わること。社会と繋がること。
そんなことを参加者のみなさんと共有して、
演劇の可能性を探っていける時間になったらなあと思っています。

西藤将人(さいとうまさひと)

1983年生まれ、鳥取県米子市出身。島根県雲南市在住。2013年に劇団ハタチ族を旗揚げ。20年に解散するまで、「365日公演」(15年)や「全国47都道府県ワンマンツアー」(18年)など多彩な活動を展開。2023年から一人芝居『森の直前の夜』(作:ベルナルド=マリ・コルテス/演出:佐藤信)を日本全国で上演。各地で高い評価を得る。同作品は今後レパトリーとして、世界各地での展開を目指している。地元での活動はワークショップ開催やナレーションのほか、朗読の指導など多岐にわたる。

[公演情報]

三重・宮崎・島根を巡る縁結び旅「この物語」 三重県文化会館 小ホール
作:永山智行(劇団こぶく劇場) 演出:鳴海康平(第七劇場)

《三重県内高校演劇部 招待公演》5月3日(土)18:00、5月4日(日)14:00
《一般公演》5月4日(日)18:00、5月5日(月祝)14:00

整理番号付き自由席 一般3,000円 22歳以下1,500円 <3月8日(土)チケット発売>

三重県内高校演劇部の皆さんは「みえ・高校生の演劇ネット」よりお申込ください。

出演:木母千尋、菊原真結、三浦真樹(以上、第七劇場)、濱沙泉宏、有村香澄、池田孝彰(以上、劇団こぶく劇場)、西藤将人



この物語 特設サイト